ちょっと挑戦・10 音

オカリナで「カーネーションとバラ」を吹こう



曲パック「ブラジルの童謡・民謡」の曲です。

「カーネーションとバラ」のオカリナのドレミ（色分け）、楽譜、運指図、音を聴きながらの練習。
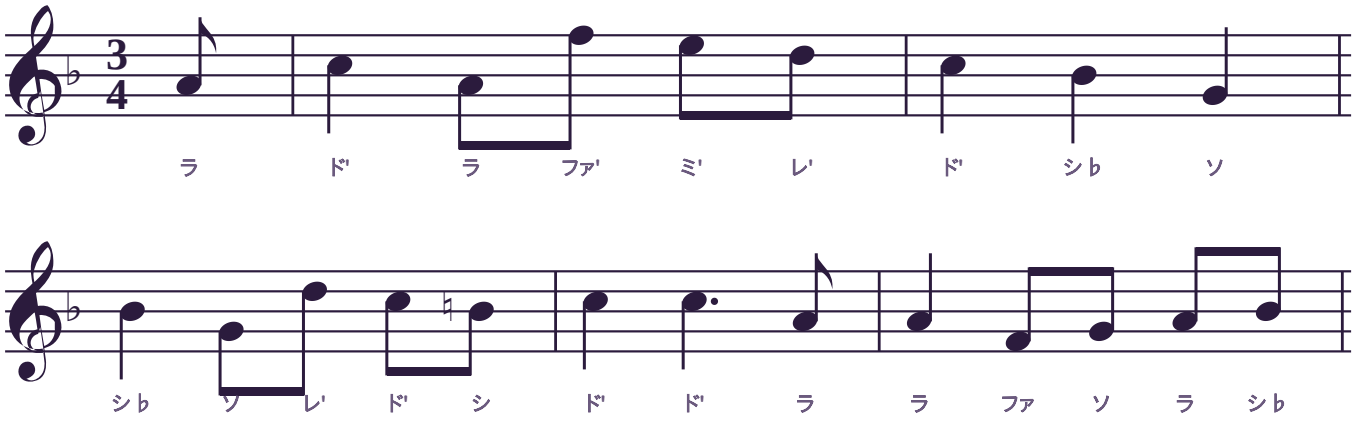
使う音は 10 つ：**ミ・ファ・ソ・ラ・シ♭・シ・ド'・レ'・ミ'・ファ'**。
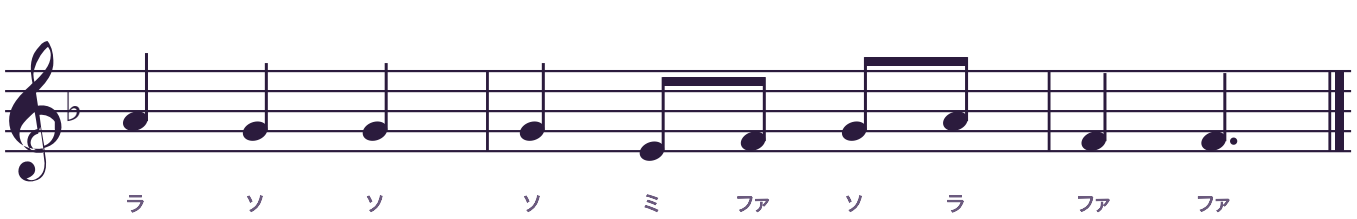
音とリズム

ラ | ド' | ラ | ファ' | ミ' | レ' | ド' | シ♭ | ソ | シ♭ | ソ | レ' | ド' | シ | ド' | ド' | ラ | ラ | ファ | ソ | ラ | シ♭ | ラ | ソ | ソ | ソ | ミ | ファ | ソ | ラ | ファ | ファ

長いブロックは長い音、縦の線は小節の区切りです。

楽譜





ト音記号の五線譜。各音の下にドレミを書いています。

ドレミで書くと

ラ ド′ ラ ファ′ ミ′ レ′ ド′ シ♭ ソ シ♭ ソ レ′ ド′ シ ド′

ド′ ラ ラ ファ ソ ラ シ♭ ラ ソ ソ ソ ミ ファ ソ ラ ファ ファ

オカリナの運指

ミ・低いミ



ファ・ファ



ソ・ソ



ラ・ラ



シ♭・シ♭



シ・シ



ド'・高いド



レ'・高いレ



ミ'・高いミ



ファ'・高いファ



「カーネーションとバラ」を吹くコツ

- 一音一音、舌でやさしく区切って始めましょう（「トゥー」「ドゥー」とささやくように）。
- 穴は指先ではなく、指の腹のやわらかいところで完全にふさぎましょう。
- オカリナの音程は息で変わります。弱く吹くと低く、強く吹くと高くなります。
- 低い音にはいちばんやさしい息が必要です。低い音が揺れたりピーと鳴ったりしたら、息を弱くして、下のほうの指が穴を完全にふさいでいるか確かめましょう。

- いちばん高い音には、しっかりと集中した息が必要です。息を少し強めにして、オカリナを水平に保つと、息の流れがきれいに分かれます。
- シ♭はクロスフィンガリングの形を使います。開ける穴をふさがないようにして、落ち着いた一定の息で吹きましょう。